

別紙 2

【薬効分類】 3 2 5 たん白アミノ酸製剤

【医薬品名】 ビーフリード輸液

【措置内容】 以下のように使用上の注意を改めること。

下線は変更箇所

現行	改訂案
<p>9. 特定の背景を有する患者に関する注意</p> <p>9.1 合併症・既往歴等のある患者 (新設)</p> <p>11. 副作用</p> <p>11.1 重大な副作用</p> <p>ショック</p> <p>血圧降下、胸内苦悶、呼吸困難等があらわれた場合には、直ちに投与を中止し、適切な処置を行うこと。</p>	<p>9. 特定の背景を有する患者に関する注意</p> <p>9.1 合併症・既往歴等のある患者</p> <p><u>本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者（チアミン塩化物塩酸塩に対し過敏症の既往歴のある患者を除く）</u></p> <p><u>治療上やむを得ないと判断される場合を除き、投与しないこと。</u></p> <p><u>アナフィラキシーが発現するおそれがある。</u></p> <p>11. 副作用</p> <p>11.1 重大な副作用</p> <p><u>ショック、アナフィラキシー</u></p> <p>血圧降下、胸内苦悶、呼吸困難等があらわれた場合には、直ちに投与を中止し、適切な処置を行うこと。</p>